

第50回 日本看護学会-慢性期看護一学術集会

2019年11月14-15

交流集会 1 研究から実践へ ～誤嚥を予防するポジショニング教育プログラムの開発と技術伝承～

企画代表者：迫田 綾子 日本赤十字広島看護大学 (POTTプロジェクト)
 企画協力者：福田 ゆかり 鹿児島大学病院
 橋元 美和 天草地域医療センター
 田平 佳苗 国立病院機構 熊本医療センター



第50回日本看護学会学術集会 交流集会 1
 研究から実践へ
 ～誤嚥を予防するポジショニング教育プログラムの開発と
 技術伝承～

鹿児島新聞に紹介されました！



研究と実践を重ね、臨床知として導き出したポジショニング教育プログラム (POTT) 及び実践例について紹介してきました♪
 会場の皆様と交流を図り、**慢性期看護でのPOTTの技術伝承の可能性**について意見交換を行ってきました。



第50回日本看護学会学術集会が14日、鹿児島市民文化ホールなどで始まった。慢性期の看護をテーマに、15日まで全国の看護師ら二千人以上が「治し支える医療」に必要な知識などを学ぶ。14日は記念講演やセミナーなどを実施。「**誤嚥を予防するための教育プログラム**」についての講演では、日本赤十字広島看護大学の迫田綾子客員教授は「(慢性期患者が)安全性を確保しながら、**食の楽しみを感じられるように姿勢を保つ**介助の**技術が大切**」と話した。また「**歯磨きで口内細菌が喉へと流れ込み、誤嚥性肺炎になるリスクが高まる**」と食後のケアにおいても正しい姿勢をマナぐことが重要だと考えた。

参加者の声

- ・他職種とどのように連携していますか？
- ・経管栄養の方にもポジショニングは必要ですか？

POTTの仲間が増えました!(^^)!



たくさんの質問を受けました

鹿児島大学病院の福田さんはとても素敵なお方でした♡

天草地域医療センター橋元さん
 「慢性期患者の食事ケアと
 ポジショニングの工夫」
 について発表しました！

「院内におけるポジショ
 ニング技術伝承とその効果」
 について発表しました！

参加者はなんと200人超え！！

鹿児島大学病院の福田さん
 「初のポジショニング研修会
 の取り組みと今後の活動」に
 ついて発表しました！

鹿児島看護専門学校学生の声

「専門用語が飛び交い、
 現場で働いている人たちの
すごさを実感できた」
 「これからの**学びに生か**
したい」

確かな手ごたえを感じました！

POTTバスタオルも紹介できました

文責：熊本医療センター 田平 佳苗

